

今、なぜ環境を守らなければならないのか？

地球のいろいろな場所で、これまであたりまえのようにあった自然がなくなってきました。これまでにないくらい、台風や雨のひ害が多くなってきました。

ここで示す写真には、そうした世界中で起こっている「これまでになかった風景」が写されています。

波でえぐられた砂浜、砂ばくに飲みこまれた電柱、死にかけの白いサンゴ、水が干上がった沼…。

ほかにも、多くの「これまでにないこと」が世界中で起こってきています。



波でえぐられた砂浜



砂ばくに飲みこまれた電柱



死にかけの白いサンゴ



水が干上がった沼

全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより (<http://www.jccca.org/>)

地球の環境を考えていくとき、覚えておかななくてはならない、とても大切なことがあります。

地球は、丸く青くとても美しい星です。それは、海や空で世界中がつながっているということです。私たちの身近な環境、日々の生活が、遠い国で起こっている出来事とつながっています。

上の写真にある、こわしてしまった環境ともつながっているかもしれません。

この本で、なぜこうしたことが起こってしまったのか、私たちとどのように関係があるのか、そして、私たちにできることには、どんなことがあるのかを考えていきましょう。

